

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2005年5月3日

2005年5月1日現在

5月1日に終わる1週間のモンタナ州の気象は低温・少雨であった。各地の最高気温は70度前半であり、最低気温は15～20度Fであった。1週間の降水量はNC及びNE地区では殆ど無く、Cent.からSW地区で0.01～0.13インチ程度であった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.3日(前週:4.1日)であった。Topsoil及びSubsoilの水分は前週より落下したが、5年平均より良い状態を保った。冬小麦の生育は低温のため停滞気味であった。作柄は、前週より多少落ちたが昨年同期並びに5年平均より多少良い状態を保った。

春小麦の播種は全州の58%の圃場にて完了した。昨年より遅い進展である。出芽は全体の10%が出芽したが、低温の為昨年並びに多例年より遅れていた。

Durum小麦の播種は昨年並びに5年平均より早い進捗を示した。

土壌水分：2005年5月1日現在

Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr. Ave.
Very short (%)	10	7	31	21
Short (%)	26	24	37	34
Adequate (%)	61	62	30	42
Surplus (%)	3	7	2	3

Subsoil

Very short (%)	33	29	39	35
Short (%)	36	37	36	36
Adequate (%)	30	32	25	28
Surplus (%)	1	2	0	1

冬小麦作柄状況：5月1日現在

Conditions	This Week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Very Poor (%)	1	1	17	13
Poor (%)	5	4	23	18
Fair (%)	29	26	42	36
Good (%)	44	46	15	27
Excellent (%)	21	23	3	6

小麦生育状況：5月1日現在

次頁へ

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr Ave.
Winter Wheat Headed (%)	0	0	0	0
Spring Wheat Planted (%)	58	38	68	47
Emerged (%)	10	3	26	12
Durum Wheat Planted (%)	36	17	21	10
Emerged (%)	4	NA	4	NA

当該作柄と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>